

【賛美】

●「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【祈り】

- 必要のため ○○さんの癒しのために、○○さんの救いのために
 - 教会の祈りの課題と目標
- ・8月22-25日 中高ビジョンキャンプ(防府教会)
 - ・8月29-31日 日本大学修練会(沼津イエス教会)

【メッセージ】

「あなたの信仰は立派です。その願いどおりになるように」 マタイ15:21-28

序論: マタイの福音書の主題は“真の王キリスト”がサタンのしわざを滅ぼし神様の民を救うためこの地に来られたということです。マタイ 14 章, 15 章はイエス様の公生涯 3 年目を迎えた時期です。

ユダヤ人たちの一番大きな希望はメシヤが来られることでした。メシヤが来てローマの属国となったイスラエルを解放(物質的な強い力)してくれると考えました。しかし、1 年経っても 2 年経ってもユダヤ人がメシヤと考えたイエス様このような方ではないと悟りイエス様を迫害し始めました。特にパリサイ人と宗教指導者たちはさらに(イスラエルのはじからはじまで来て/マタ 15:1)イエス様を排除、迫害しました。イエス様はユダヤ人の宗教的、律法的部分を称賛するどころか指摘したので彼らはさらにイエス様を誤解しました(マタ 15:1-20)人間の問題は霊的な問題です。私自身の問題、子どもの問題、家族の問題がなぜ来たのかをよくわかり、正しく正しい福音を持って答え、祝福を味わうことを祈ります。

1. カナン人の女の苦しみ

カナン人の女の背景: マタ 15:21-22, マル 7:26 にギリシャ人であり、スロ・フェニキヤの生まれでツロとシドンの地域に住んでいました。ツロ地域はイスラエルの北部地域、昔のシリア、今はレバノンで異邦人の地域でした。

ギリシャ人の特徴は~

- 1) 哲学を作った人々

2) とても理性的で

3) 宗教心が強く

4) 偶像をたくさん作り、とても仕えています(教皇クレメントは女性の名前: ユスタ、娘の名前: ペロニケ)

偶像に仕えればくる結果~

(1) マタ 15:22(娘がひどく悪霊にとりつかれて、死の危機にある病)

(2) 出 20:5 (3-4 代まで呪い/子ども、後代に問題)

(3) I コリ 10:19-20(悪霊と交わること-精神、肉体、家庭に浸透、子どもの問題に現われる)

(4) ヨハ 10:10(人生を盗み殺し滅ぼす)

(5) 悪魔は日本の文化を通して浸透(仏壇、祭り、神社、氏神/村の先祖)

(6) 病を持ってくる(霊的、悪霊が与える病/本人もわからず癒されない病)

2. カナンの女の信仰

カナンの女は自分の問題と子供の問題の原因が何であり悪魔による(霊的な病)病はどんな医学も宗教では癒すことはできないのを知っていただけでなく、カナン人の女は噂によりメシヤだけが解決できるとわかりました。

(1) マタ 15:22(主よ、ダビデの子よ)

1) 主- 神様

ダビデの子孫-メシヤ 王であります

2) 神様が王としてメシヤとして来られました

3) 私を救う唯一の主です

4) 神様が真の勝利者として来られ私達を罪、サタン、死の力から救う、救い主です

5) 全ての問題の解決者であることを告白

(2) マタ 15:23(しかしイエスは彼女に一言もお答えにならなかった)

(3) マタ 15:23(弟子達はみもとに来て-女を帰して下さい叫びながらあとについて来る)

(4) マタ 15:24(イエス様は弟子達にイスラエルの家の失われた羊以外は遣わされていない)

(5) マタ 15:25(主よ、私をお助け下さい)

1) 絶望、諦めなかった

2) サタンの戦略は不信仰、絶望させ諦めさせる

(6) マタ 15:26(子ども達のパンを子犬に投げるのはよくない)

1) 犬: 異邦人、子ども: イスラエルの民(動物と人間の違いは人間にだけ霊があり神様を信じれる)

2)女性を冒瀆,全無視,自尊心を砕く,卑下した

3)イエス様は女性の信仰をテストした

(7)女性の出した結論—信仰告白(マタ 15:27/主よ、そのとおりです。ただ子犬でも主人の食卓から落ちるパンくずはいただきます) 私達の信仰生活もやはり福音に結論を下し信じれば勝利します。救いはキリストを通して受け答えは教会を通して来ます。

3.カナン人の女の答え

(1)イエス様は女の告白に感動,感激

1)マタ 15:28(ああ~感嘆詞)

2)マタ 8:10(百人隊長/イエスは驚かれ~このような信仰を見たがない)

全ての聖徒方が今日カナン人の女と同じ信仰の結論を下すことをお祈りします。家紋が 3-4 代までイエス様を信じることは大きな祝福です。しかし、ぬるい(ユダヤ人)信仰生活は短所になります。一代目として信じる方もカナン人の女のように結論を下す熱さがあることを祈ります。

(2)その願いどおりになるように

1)マル 7:29(悪霊はあなたの娘から出ていきました)

2)マタ 15:28(その時から直った)

3)マタ 9:18(会堂管理者の死んだ娘が生き返った)

4)このように親の信仰が子どもを救います。主を愛する情熱が回復されることを祈ります。

全ての異端宗教は力があるが教会は津からがないこの時代を生きながら私達は教会を通してのみ日本,家庭,産業,子孫が生きるということをわかり、教会に仕えるならみなさんの生活にいつも奇跡が起こります。私達の教会だけでもこのような答えを受け 8,000 教会に証しできるようにしないとはいけません。これが神様が願われることです(内村鑑三,このような重職者にはなってはならない)

カナン人の女のように結論を下せず信じない者は神様もサタンもわかっています。1 億の人口をこえる国の中で 1%でないクリスチャンの国はバングラディッシュ,日本だけです。天国は信仰で行く所であり倫理道德で行く所ではありません。

結論:ヘブ 11:6 “信仰がなくては神に喜ばれることはできません。神に近づく者は神がおられることと神を求めらる者には報いてくださる方であることを信じなければならぬのです” ではどうすれば信仰の人として勝利できるのか?!

1.ロマ 10:17(福音の聞く)

2.マル 11:23-24(不信仰を捨てて祈る)

3.教会,礼拝,祈り,伝道中心の人に.

4.生涯に答えを受ける

【メッセージ】「強い教会の答え」 黙 12:3-17

序論:時代ごとに教会が弱まれば災いがくるしかありません(I 列 18:42-45,世界 1.2 次大戦,関東,神戸,東北地震,長崎,横浜原爆)
黙 12 章は悪魔と教会に対する記録です。

1.強い教会-完全福音

(1)12 災い

(2)キリスト(創 3:15,コロ 1:13,ロマ 5:8,ヨハ 14:6, I ヨハ 5:11-13)

(3)イエスの命、力(確信)

2.強い教会-訓練,組織

(1)訓練の目的:福音刻印,根,体質(21 伝道者の生活)

(2)求道者(未信者)-30 名受け入れ運動(聖徒)-養育-礼拝者-伝道者,使役者(救いはイエスキリス,答えは教会を通してくる)

(3)群れと弟子(マタ 14:22)

(4)組織

1)教会を弱化させるのは一番悪いこと

2)教会中心(ワーナメーカー,ロックフェラー)

3)教会が弱いから反対に異端,新興宗教が強化(カトリック,創価学会,幸福の科学)

4)地教会組織表

3.強い教会-祈り

(1)聖霊の働き

(2)使 1:1-8,14(祈り)

(3)24,25,永遠祈り

(4)定刻,常時,集中祈り

(5)早天,木曜執り成し,金曜徹夜祈禱会

(6)黙想,呼吸,叫び求める祈り